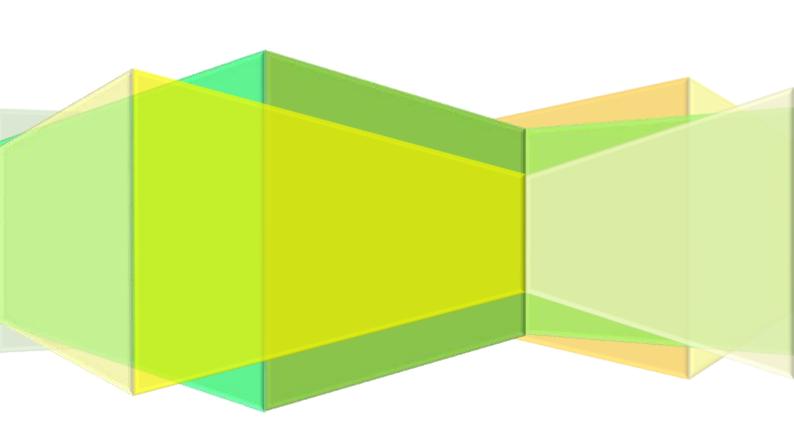
令和7年度 データエントリ仕様書 帳票イメージ編 【暫定版0.0.2 · 抜粋版】

江戸川区 総務部 課税課



給与支払報告書(総括表)

江戸川区様式(青色)

令和7年度((2		江戸川区長 殿
給与支払報告 令和 年	書(総括表) 月 日提出	1	指定番号		1	ILI, MESPE PO
給与支払者	省の個人番号又は法	人番号			12	
給与の 支払期間	和年	月分から	月分まで	100000000000000000000000000000000000000	調整について 分給与を含んで	でいますか
郵便香号				()-cold(c)	はい・い	
給 支 表 充 施				摘要欄		は、個人別明細書の 仏金額、社会保険料 い。
名 株(氏名)				3	3 * 納入書は	要・不要
				(該	当する項目に○	をしてください)
所得税の海泉徴収					事 差 極 日	
をしている事務所 又は事業の名称					受給者總人員	6
給与支払者が					特别微収対象者	9
法人である場合 の代表者の氏名				報告		8
連絡者の氏名、	rr 21	課	係	人員		10
所属課、係名 及び電話番号	氏名 (電話)	報告人員の合計	7
関与税理士等の氏名	氏名				所 轄 税 務 署 名	权权
及び電話番号	(電話				給与の支払方法 及びその期日	

○記載要領は裏面をご覧ください。

普通徵収切替理由欄

符号	普通徵収切替理由	人 数
普A	総従業員数が2人以下(受給表現人員数から下記「普8」~「番F」に該当する全て) の(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数	
普B	他の事業所で特別徴収(乙欄該当者など)	
普C	給与が少なく税額が引けない(年間の給与支給額が100万円以下)	
普 D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	Α.
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者	
	合 計	j.

- ○普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記載してください。○この普通徴収切替理由欄の記載がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- ○符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。

1月31日までに提出してください。

戸川区提出

用

iL

1月31日まぐに提出してくたさい

追加		括表はA5サイズで1枚、個人別明細! サイズで1人につき1枚を提出してくだ 指定番号
訂 正 令和 年 月	日提出 長殿	1
給与の支払期間	令和 年 月分から 月分まで	
給 与 支 払 者 の 個人番号又は法人番号	12	
フリガナ		事 楽 種 目
給与支払者の氏名又は名称		受給 者 6
所得税の源泉徴収 をしている事務所 又は事業の名称		特別徵収対象者 9
フ リ ガ ナ		報 普通徵収対象者 8
同上の所在地	〒	人 普通徴収対象者 (退職者を除く)
給 与 支 払 者 が 法 人 で ある 場 合		報告人員の合計 7
の代表者の氏名		所 轄 税 務 署 名 税
連絡者の氏名、 所属課、係名 及び電話番号	課 (電話 (電話)	給与の支払方法 及びその期日
関与税理士等の氏名 及 び 電 話 番 号	氏名 (電話)	納入書の送付 必要3

○記載要領の詳細は裏面をご覧ください。

普通徵収切替理由欄

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (受給者総人員から下記「普B」~「普F」に該当する全ての (他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数	
普B	他の事業所で特別徴収(乙欄該当者など)	
普C	給与が少なく税額が引けない(年間の給与支給額が100万円以下)	
普D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び休職者	
	合 計	

市 計 人 区町 ○普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記載してください。 付 ○この普通徴収切替理由欄の記載がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。 出 ○符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。

	A Tra The rise / A		2		27501222200					てください
	令和/年度(令	和6年分)	給与支払	報告書(新	6括表)					人別明細書 出してください
	追 加					指	定	番	号	
ŧ	訂正						1)		
4	令和 年)	月 日提出		長殿						
	給与の支払期間	1 1 27	年	月分から	月分まっ	e	_	_	_	
	給 与 支 払 者 6 個人番号又は法人番	かり		12						
İ		+	71 - 22		Li di	Ι.	e 100	50		
	給与支払者の					4	4 業	種	H	
	氏名又は名利							給	者	6
	所得税の源泉徴りをしている事務所						È.	人	貝	
-	又は事業の名利					相	特別都	及収対	象者	9
	フ リ ガ ・)-				告		版収対 B職者		8
	同上の所在は	Ŧ				Α.		数収対 者を報		10
	78 - 70 - 70 - 70 - 70 - 70 - 70 - 70 -					具		人員の		(7)
	給与支払者が法人である場合									•
ı	の代表者の氏名							署	轄名	税務
	連絡者の氏名、所属課、係名		1	集	係	2	合与の	女払-	方法	1000
	及び電話番号						とびそ			
	関与税理士等の氏律						5 入 抽	の を	£ 4±	必要3不
- 1) "	4 5 5 10	35	2 12	
	及び電話番号	す (電話				WV L				-
	第17号様式記載要領	タ (電話 仏報告書(以下	「報告書」と	:いう。) は、州	b方税法(J	以下「法] Ev	う。)	第31	7条の6第
	第17号様式記載要領 1 この給与支払 1項又は第3号 2 給与の支払を	仏報告書(以下 ほに規定する給与 する者で、給与	トについて使 ト所得につい	用してください	α_n					
	第17号様式記載要領 1 この給与支払 1 項又は第3項 2 給与の支払 町村に報告書を (イ) 1月1日母	人報告書(以下 ほに規定する給与 する者で、給与 提出してくださ ほ在において給与	Fについて使 F所得につい Fい。 Fの支払を受	用してください て所得税を源見 けている者	へ。 複数収する: 1 月31日ま	義務のあ で	るもの	iż,	次によ	り関係市
	第17号様式記載要領 1 この給与支払 1 項又は第3項 2 給与の支払を 町村に報告書母 (イ) 1月1日日 (ロ) 給与の支払 まで	仏報告書(以下 祖に規定する給与 する者で、給与 を提出してくださ 記在において給与 なを受けているま	手について使 手所得につい きい。 きの支払を受 きのうち給与	用してください て所得税を源り けている者 の支払を受ける	n。 複数収する 1月31日ま なくなった	義務のあ で もの 退	るもの	iż,	次によ	り関係市
	第17号様式記載要領 1 この給与支払 1 項又は第3項 2 給与の支払を 町村に報告書日 (ロ) 給与の支払 まで 3 「指定番号」	人報告書(以下 ほに規定する給与 する者で、給与 提出してくださ ほ在において給与	Fについて使 F所得につい Fの支払を受 Fのうち給与 Eの市町村が	用してください て所得税を源象 けている者 の支払を受ける 定める指定番号	い。 単徴収する: 1月31日まなくなった 号を記載し	義務のあ で もの 退 てくださ	るもの 戦した い。	年の	次に』 翌年の	: り関係市 > 1 月31日
_	第17号様式記載要領 1 この給导支3 1 項名は第3項 2 給付に報告の数告 (イ) 1月1日日 (ロ) 給与ので まで 3 「指給与の。 3 「指給与い。 でください。	仏報告書(以下 低に規定する給与 で、給与 ・提出していて給与 を受けている者 欄には、提出外	トについて使 手所得につい い。 い。 その支払を受 行のうち給与 にの市町村長	用してください て所得税を源り けている者 の支払を受け 定める指定番号 の合計」欄で言	n。 複数収する 1月31日ま なくなった 号を記載し †上された	義務のあ で もの 退 てくだ給	るもの 職した い。 与を支	は、 年の 払っ	次に』型年のた期間	: り関係市 > 1 月31日 『を記載し
_	第17号様式記載要領 1 このは第3項 1 項名は第3項 2 給付に取りの支 所可に取りの支 がは、1 月年の では、1 1月年の まで、1 1月年の まで、1 1月年の まで、1 1月年の まで、1 1月年の では、1 1日年の では、1 1日年の では	人報告書(以下 優に規定する給与 ・提出してく給与 を受けている。 機には、提出外 人期間」欄には、	Fについてついて使い についてついてのは、 にのする。 にのる。 にの。 にのる。 にのる。 にのる。 にのる。 にのる。 にのる。 にのる。 にのる。 にのる。 にのる。 にの。 にのる。 にの。 にのる。 にのる。 にのる。 にのる。 にのる。 にの。 にのる。 にのる。 にのる。 にの。 にの。 にのる。 にのる。 にのる。 にのる。 にの。 にのる。 にのる。 にのる。 にのる。 にの。 にの。 にのる。 にのる。 にのる。 にの。 にの。 にの。 にの。 にの。 にの。 にの。 にの	用してください て所得税を深い けている者 の支払を受けた 定める指定者 の合計」欄には、給与 法律第2条第	の。 設置収する。 1月31日また はなくを記載れた。 とされた。 とな項に規定	義務のあ で もの 退 て 人 員 子 に 人 は る の し た く だ 給 り く に も の し く り に り る り に り る り に り る り に り る り の し り る り の し り と り と り と り と り と り と り と り と り と り	るもの 戦した いを支 行番号?	は、 年の 払っ 続に	次に』製年のた期間	り関係市 21月31日 引を記載し 3特定の個 下同じ。)
	第17号様式記載要領 1 こ項名は第支 1 項目の支 1 項目の支 1 項目の支 1 項名は第立 2 給付に同じる 1 日前 2 給付に同じる (ロ) まで指給だを 1 日前 2 におい支する 4 「おのい支する 5 「をおいまれる 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	人報告書(以下 は、規一では、総合されている。 は、現出といている。 は、提出においている。 を提出においている。 を提出においている。 機には、提出は、 は、機には、 は、関間 人番号の利には、 にの関係を当り項によ に関係を当り文字空に	Fについてついてついてついてついてついてのいてのも、 近年ののでは、 近年ののでは、 近年ののでは、 近年のでは、 近年のでは	用してください。 用してください。 けている者 けているを受けた。 定める計」欄には第を示する 欄には第をいい。 機は第をいい。	の。 最級収する。 は月31日また はくなの報れた。 け上された。 と払着の個定 を記載して規定して記載して記載して記載している。	義務のあ でもの 退 さ給 て人員 番号個人 するださ	るもの 戦した い。を 支 (で の を す の の の の の の の の の の の の の	は、年の払ったいう	次によれている。	: り関係市)1月31日 引を記載し 。特定の個 下同じ。) 前号を記載
	第17号様式記載要支 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	人報告書(以下 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	Fに対いていてついてついてついてついてのいてののう。 本籍 村人 号は、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学で	用してください。 用してくだを添 けてなる者が、 でかる者が、 でかる者が、 でかる計し欄には第をでいる。 は4年をさいる。 は4年をいる。 は5年をいる。 は5年をいる。 は6年をいる。 は7年をいる は7ををいる は7ををいる は7ををいる は7ををいる は7ををいる は7ををいる	い。 数収する。 1月31日から はないではれた。 最近された。 大力ではれた。 個定された。 を記された。 個定された。 はないでは、 はないできた。 はないでをできた。 はないでをできた。 はないできた。 はないでをでをできた。 はなでをできた。 はなでをできた。	義 が あ 退 さ給 (人)すく 任さ 歌	るもの 戦した 多数 が要する で、 ない。 ない。 ない。	は、年の私ったい。	次によったおいのはいます。	り関係市 01月31日 切を記載し 5特定の個 下同じ。) 対号を記載 ださい。
_	第17号様式記載要等 1 1 1 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	ルー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	用して保証を表して、 はない はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい	い。数収すする。 長月31日の 載れ の規定 は、 計算に 数項記 理く報 は、 は、 に、 の規定し、 責だ告。 は、 は、 に、 の規定し、 責だ告。 は、 は、 に、 の	義 が でも で 人 大きく 任さ書 いい こう は さ いい こう は で の いい こう かい こう いい こう かい こう いい いい こう いい いい こう いい いい こう いい	るもの 戦い い い を な が が の の た 大 の の の た の の の た の の の の の	は、年の私ったいういまする。	次には安年のおり、個におり、個により、個によるのは、人によるのは、人によるのは、人によるのは、人によるのは、人によるのは、人によるのは、人によるのは、人によるのは、人によるない。	り関係市 01月31日 可を記載し 5特定の(の) 15時度に記載 ださい。 ださい。
_	第17号様式記載要支出報告 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	人報告書(以下名) は現まます。、だいない。 は現るといいて、 を提供しましていいる。 を提供しましていいる。 は、 を提供しましていいる。 を関係をは、 を関係を15項をよりである。 は、 に関係を15である。 は、 にのの条1である。 はのののでは、 にのののでは、 にのののでは、 にののでは、 にののである。 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にののでは、 にのいるでのい。 にのいるでは、 にのいなで、 にのいるで、 にのいるでは、 にのいなで、 にのいなで、 にのいなでは、 にのいなで、 にのいなで、 にのいなでは、	ルー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	用して特には、 には、 は、 などを、 は、 などを、 は、 などを、 は、 などを、 などを、 は、 などを、 などをとなとなとなどを、 などをとなとなとなどをとなとなとなとなとなとなとなとなとなとなとなとなとなとなと	の最初 日本	義 が でも で 人 大きく 任さ書 いい こう は さ いい こう は で の いい こう かい こう いい こう かい こう いい いい こう いい いい こう いい いい こう いい	るもの 戦い い い を な が が の の た 大 の の の た の の の た の の の の の	は、年の私ったいういまする。	次には安年のおり、個におり、個により、個によるのによるのに	: り関係市) 1月31日 引を記載し 。特定の。) ド同じ。 ・ド同じ。 ボさい。 、ださい。 、たろ、所属
	第17号様こ 第17号 様 に 取 を で	人報告書(以る) (以る) (以る) (以る) (公司) (以る) (公司) (公司) (公司) (公司) (公司) (公司) (公司) (公司	FF 15 である。 では、	用てけの定合の 横法番が、 には、 は、 なを、 を、 を、 なが、	い。 数 日 31 日 っ 数 日 31 日 っ 数 日 31 日 っ 数 れ の 規 れ の 規 で ま せ こ の 報 た で が だ さ ま し こ が だ さ ま し こ が だ さ ま し こ ず だ 告 **。	義 でも て人 人(す) 任さ書 を 作る は さ給 () 付き 歌い す	るもののためを政分では、おいのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	は、年の払続いお記すに、	次にこの年のおり、個している。	り関係市 り1月31日 引を記載し 等同じご記 ださい。 だ名、所属 非に関する
_	第17号様に取り出版 1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 2 1 2 2 2 2 3 4	は、 は	に所いのの の報 法等定で合合名献話及月載提いののの の報 法等定で合合名献話及月載提いのの が報 法等定で合合名献話及月載提びのできる が具 」を入て者国話だ権番在だけである。	用て けの 定の 欄法番号に表して である 大きな である は第をさると関す、記いて がいばれる には第をさると関す。、記いに がいばれる はいいばん といいばん はいいばん といいばん をおいばん はいいばん といいばん といいはん といいばん といいばん といいばん といいはん といいばん といいばん といいばん といいばん といいはん といいばん といいばん といいばん といいばん といいばん と	の最 日本	義 でも で人 人きく 任さ書 を 事 が は さ給 (月本の) では 号個だ の。つ 成 務 所	るし、を政告ののたちを政告ののため、を政告のものでは、そのは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本	は、年のないにおいますに所	次に引き、関しる報からは、	り関係市 01月31日 可を記載し 5特定のの 15号を記載 ださい。 ださい。 た名、所属 お与等の支
	第17号様に 1 1 1 2 2 1 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	は、 は	に所いのの の報 大等定式の合名 製造 では、 に所いのの の報 大等定式の合名 収断及りも機のに いてつ を給 村人 号す法し表、電く」訴現くのは、 でつけ、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	用て けの 定の 欄法番が氏機号いはをおい村記れて おいっと を	い。 数 月 31 な 記さ と は 型 の が で が で が で が で が で が で が で が で が で が	義でもて人人で 任さ書をる 報告与の は さ給 (別さ 戦い す 所 書 支	るし、を政号なる名応場事人ののたち支手なる名応場事人の	は、年のいったいう、載る、等解に	次により、関しており、関しており、関しており、関しており、関しており、関しており、関しており、関係に対しては、対象を対し、対象を対し、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	り関係市 01月31日 1を記載し 5特定じ記載 下号を記い。 だ名、所属 た名、所属 を与等提出する を与ります。
	第17号様に 1 1 1 2 2 前 2 2 前 3 4 2 5 2 4 2 5 2 5 2 5 2 5 2 5 2 5 2 5 2	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	に所いのの の報 大等定式の合意を記れている。 本籍 大学学院の合名 東西の一大等定での合名 東西の子の人は、ないに、 払ち、 町告、 番関る散代はびて号電日で先のにといてつ、 を給・村人、 号す法し表、電く」 断現くの人は、るせい、 受与・が員 」を表示して、 でんしょう でんしょう でんしょう かり	用て けの 定の 欄法番が氏機号いはをおい村記代の である計 は第をさ名関す 税数で 対し市る計 は第をさ名関す 税数で 対し市退出の はいい。に載れて 対し市退出の に対して できる して 可吸い にいい にいい にいい にいい にいい にいい にいい にいい にいい に	い、最 月 な けん と は し かっと は は な い と は で は な い と は で が で さ い と か い と が で 立 い と が で 立 か に と が で 立 か で 立 か で 立 か で 立 か で 立 か で 立 か で 立 か で 立 か で 立 か で 立 か で 立 か で 立 か で し 員 で し 音 で も っ し 員 で し 音 で も っ し 員 で し 音 で も っ し 員 で し 音 で も っ し 目 で い ま で も っ し 目 で い ま で も っ し 目 で い ま で は ま で は ま で は ま で は ま で は ま で は ま で は ま で は ま で は ま で	義 でも て人 人(で) 任さ書 を る 報 給戦 あ 退 さ給 (人)で 任さ書 を る 報 給戦 記 さ給 (人)さ 戦 い す 所 書 支て	るし、を政号なを答合業人になる。	は、年のいったいう、載る、等解化の	次によりのおり、個しる報告のおり、人間によるのでは、個しての日間を対しての日間を対しての日間を対しての日間を対している。	り関係市 り1月31日 り1月31日 した。 おいました。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
	第17号 は 1 1 2 2 1 2 2 1 3 4 4 5 2 4 2 5 2 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4	は、 は	に所いのの の 新人 学学を表現的ないです。 はいる 大学定に合合名歌語及月歌提も欄といる。 対し、 大学定に合合名歌語及月歌提も欄といる。 対し、 大学定に合合名歌語及月歌提も欄といる。 対対 は、 近く、 近く、 近く、 近く、 近く、 近く、 近く、 近く、 近く、 近く	用て けの 定の 欄法番号 与第)に記は、 大きによりを出て は 都会 が は 第をさる関 関 税 就 て 対し 市 退出の は な が し 市 取出 し が し 市 り と し で り で り と し で り と し で り と し で り と し で り と し で り と し い と し で り に い と し で り に い と し で り で り に い と し で り で り に い と し で り で り に い と し で り で り に い と し で り に い と し で り に い と し で り に い と し で り に い と し で り に い と し い と い と	の最 日本 号十 女 5 を よ 数 こ が だ う と と と と な こ が だ 立 給 こ か が さ 対 人 町 取 れ の 規 理 く 報 告 い を し し 員 付 報 と い が だ 立 に ら に し し 関 足 し 責 だ 告 き 。 す 立 こ で に る さ ま た し た の 規 し	義でもて人人すて任さ書をる。報告載しいたのの、だに号個だの。つ成務書支していた。 対 いす 所書 していた	る 戦 い与 行番の 氏 て る 、 個 報だ与員の た 支 手な を 答 合 薬 5 門を支を	は年私続いお記すに所則書い払記	次の理が対し、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	り 月 月 31 日 日 を記載 の 1 月 31 日 し に の 1 月 31 日 し に の 1 下 げ で さ こ 、 所 す の 出 す い に 名 、 関 る 支 す 明 4 目 の は り い に の は り い に の に の は り い に の に の に の は り い に の に の に の に の に の に の に の に の に の に
(市区町村提出用	第17号 1 1 1 2 2 2 1 3 4 4 5 2 4 2 4 2 5 1 3 4 8 4 5 2 4 2 5 1 3 4 8 1 3 2 8 1 3 4 8 1 3 2 8 1 3 1 3 2 8 1 3 1 3 2 8 1 3 1 3 2 8 1 3 1 3 2 8 1 3 1 3 2 8 1 3 1 3 2 8 1 3 1 3 2 8 1 3 1 3 2 8 1	は、 は	に所いのの 市報 人にす記の名と記ち、日本のでは、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学	用て けの 定の 欄法番号 (の番さに号にさ可を出のはな象載して得 い払 る計 は第をさ名関 (の番さい村記先のもと対記を	の最 月く 号上 女 5 を よ 8 で 1 だに皆のち書される また した 個鬼し 黄だ告 書。す 女 て 1 反目 で 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	義でもて人人だて任さ書をる。報給配付除者の く員 番もく 者いに 作 事告 与してたい まましてた (場合) まままして (場合) まままままままままままままままままままままままままままままままままままま	る 戦 い与 行張い 氏 て る 、 個 報だ与員戦 の た 支 手な を 答 合 楽 人 告さ支書)	は年払続いお記すに所則書い払記し	次型を対け以るである。例とおいるでは、例のでは、例のでは、例のでは、例のでは、例のでは、例のでは、例のでは、例の	り 1月31日 し 個の職 の 1月31日 し 個の職 の 1月31日 し 個の職 の 1月31日 し 個の職 の 1月31日 に 一 1月31日 に 一 1月31日 に 一 1月31日 に 1月31

				2									
受付番号:R99999999999999999	受付日: <mark>令和XX</mark>		•						ID : n 99 110 99	999 課税番号	: 9999	999999	
		糸	合与う	支払報	告書	: (総括	5表)						
West of the second													hoho
令和 6 年分													弟 十
			殿		18	整理番号]	E	2	本支店等区分番	岩 指	定者	5 号	t
令和 年 月 日	1提出				-	E-mm V	•		130113113211	, , , , , , ,	1	5111X	第十七号様式
給与の支払期間		年 月分	から	月分まで	で								式
給 与 支 払 者 の 個人番号又は法人番号	(1	2											
フ リ ガ ナ								車	工業種 目			1	
給与支払者の							8						
氏名又は名称							-	交統	を給者	(<u>6</u>	人	
所得税の源泉徴収 をしている事務所 又は事業の名称							報	- 1	特別徵収対象者	(9	人	
フ リ ガ ナ							台	i i	普通徵収対象者 (退職者)	(8	人	
同上の所在地	₹ -						人		普通徴収対象者 (退職者を除く)	(10	人	
給与支払者が							月		報告人員の合計	(7	人	
法人である場合の代表者の氏名							3	所				524 V/v RH	
No att att an IT to								杨	总務 署 名	4		税務署	i i
連絡者の氏名、 所属課、係名 及び電話番号		(電話				経 及	合ちて	うの支払方法 メその期日				
8		//2					- V						
関与税理士等の氏名 及び電話番号							8	納	入書の送付	必 要	3 不	要	
0000 00 0000 0000 0000 00		(電話)						

給与支払報告書(個人明細書)

給 報

(4) ※区分 (受給者番号) **(5)** (個人番号) (3)支 払 写支払報 (役職名) 住 を受け フリガナ) **(2**) 氏 る者 所 名 告 給与所得控除後の金額 所得控除の額の合計額 書 種 別 支 払 金 額 源 徴収税 額 個 **9 (12)** (10) (11)別 控除対象扶養親族の数 16歳未満 障害者の数 非居住者 (源泉)控除対象配偶者 配偶者(特別) (配偶者を除く。) (本人を除く。) 扶養親族 である 明 の有無等 控 除 σ 老人 の数 親族の数 細 45: その他 独物 その他 (39) (35) **(23) (42)** (38) **(40) (37)** (44) **(43) (41) 64**) (36) 社会保険料等の金額 生命 資料の控除額 地震保険料の控除額 住宅借入 金等特別控除の額 (19) **(15) (17) (20)** (14) (摘要) 33 (所得税減税控除済額) X, XXX, XXX 13前職給与支払額 X X, XXX, XXX 45 配偶者氏名(同配) Y XXX, XXX 66 前職社会保険料 34(所得税减税控除不足額) X, XXX, XXX 65 (X) 人名 96(非控除対象配偶者減税区分) ⑦(本人専従者)(S) 6 (普通徴収希望) H 8 (租税条約) R 新個人年金 生命保険料 **(27**) **(30)** (29) **(16)** 保险料 保险料 保険料 (28)内訳 の金額 の金額 の金額 の金額 の金額 住宅借入金 住宅借入金领 住宅借入金等 居住開始年月 **(59) 60** (62)(25) 等特別控除 特别控除区分 年末残高 日(1回日) 住宅借入金 適用数 (1回目) (1回目) 等特別特別 住字借入金9 住字借入金? 住宅借入金 の概の内訳 居住開始年月 **61**) **(24)** (26)特別特除区分 年末残高 等特別特験 **(63)** 日(2回日) 可能額 (2回目) (2回目) (フリガナ) (76)国民年金保険 旧長期損害 X **(21) (18) (85)** 料等の金額 保険料の金額 配偶者の 分 氏名 (22) 排除対象 合計所得 配偶者 所得金額 b砂控除の額 (31)(32) 個人番号 **67**) 調整控除額 5人目以降の控除対 | 快養親族の個人番号 (フリガナ) (77)(フリガナ) (81) X **90 (86)** 氏名 氏名 94 個人番号 68 個人番号 (72)**(82)** (フリガナ) (78)(フリガナ) X X 控 6 **91 (87**) 除 分 歳 分 氏名 氏名 未 対 個人番号 **(69)** 個人番号 (73)満 象 扶 の (79)(83) (フリガナ) (フリガナ) (88) 扶 (92) 養 人目以降の16歳未る 扶養親族の個 A 番 分 分 氏名 氏名 親 養 族 親 **(70)** (74)個人番号 個人番号 95 族 (80) (84) (フリガナ) (フリガナ) X X **(89) (93**) 分 分 氏名 氏名 個人番号 (71)個人番号 **(75)** 本人が障害者 Æ 寡 死 勸 中途就,退職 受給者生年月日 労 玉 害 特 職 者 橌 别 婦 親 生 在 就職 退職 年 月 H 号 月 Н 他 元 (46)**(47)** 49) 48 | 50 **52** (56) $(\mathbf{1})$ (53) (54) (51) 市 **(55**) (57) (58) ||区町 間人番号又は 去 人 番 号 (右詰で記載してください。) 支 ?村提 住所(居所) 払 又は所在地 出 者 加 氏名又は名称 (電話) (摘要) に前職分の加算額、支払者等を記入してください。

給与支払報告書(個人明細書)

給報(eLTAX 様式)

						4																				
									給	与习	支担	報	士	書	(個	人另		細書)							
																	*	《 種別	- 3	3	整理	番号		*		
A to	c to															3	整	理番号1		本支	店等区	分者	号		指定署	号
了和	6 年分	10	区分													(受	給者	番号)			(5)		0.0			
友 払	\$	0	50567	16												(個	人番	号)			3					
と受け	住所															(役)	職名									
5 者	520															氏	(7)	リガナ)			(<u>2</u>)				
	95	100														名	103									
種	Š.		別			支	払	金	額		給(与所行調		明除後 控 除				所得控队	余の額	の合計	+額	1	原泉	徴	収	税 額
					內		(9		円			(1	0		円			11)		円	内	9	(1	2	円
原泉)	控除分	対象	配偶	者	ACT 6	周 者	- (4	特別)		控	除	対:	泉	扶手	蹇 親	族	の	数	16 <i>h</i>	表表演	-	眸 ;	善者(の 数		非居住者
の有		Γ	老人	-8	控	除	0	額	-	持定		(配有		すを	除く	,)	7	の他	1508	度親族 D数	#		人を除り別	_	の他	である 親族の数
有	従有	ĩ.	<u> </u>			6	<u> </u>	円	0	1.	從人	(10)	h		人 1	姓人		人從	C.	人		内	-)		人人	○ 人
35	20		36			(2	23		3	9		40		39			37		(14)	43)		42	(4	41)	64)
	社会保			金額				生命	保険	卧の控	羽余客	Ĩ.				地震保	R 険料	∤の控除	額	8.	住	宅信	昔入金等	事特別	控除の	
		<u>19</u>				円			(1	15)			円				(1	7)		四			(20		円
海要)	33 (F			磁地	除溶物	質)	X XXX	K, XXX									_		T /12	-tv 1-T	F (1	-		_	7) 1	Þ
PR 340 /								(XX, XX	X .	96	非	控除対	象	配偶	者減	脱区が	})	(45)	四亡1街	有 氏	名(可問	다)	09())人	20
h保険料 金額の内 飲	新生命の	介保険 金額	料	(27)	円		r保険料 金額	8	<u>30</u>	円	介護				29	円	新個人 保険料の		(28	円	旧個人:		(16
宅借入	住宅借			(į		Æ		始年月 E 回目)	ľ.	á	¥ (60 ^A		В		計入金等 ※分(1		(62)		皆入金等 高(1回			(2	5	P
等特別 除の額 内訳	住宅借	計入金	等		<u>24</u>)	円息		四日/ 始年月日	1	ś	-	51) ^A		П		本力(1 普入金等	-	63	-		曹人金等	-			26)	P
AT SERV.	特別控	_	自額		<u>-</u>	(76)	(2)	回目)	-		21	<u>) 1</u>			控除	区分(2	回目)	$\overline{}$			高(2回	m	100 EZ 510			
泉·特 90)	 氏名			7104		<u> </u>			- I	× (8	5)		禺者			22	V11.78	国民年金料等の		(21)		旧長期 保険料の			18
除対象 B偶者	個人番	号					67)			20		古	計所	份	- 50	•	-5	基礎控制	計の額	(31	円	所得金 調整控		(32 "
	(フリガ				vii ne o	(77)	1000000	u to di unive	ı	<u>×</u> 8	6)				ガナ)			(8	1)			区分	90	5人日) の個人(対象技養概故
1	氏名	ar y					60		2	T .	_		1	氏					6	<u> </u>		23		94	1	
100	個人番					(78)	68		1.			1	0	個人	番号 ガナ)			(8	2)	<i>9</i>	-			<u>ا</u> آ		
2	氏名	<mark>-</mark>	14anda	Andrew C	Marketin.				1	<u>×</u> 8	7)	6	2	氏	名		1000	17 80 60 110	ALIMAN DATE	X1100 B.A.	100000000	分分	91			
d A	個人番	号					<u>69</u>		227	200	- 1	歳未満		個人	番号				(7	3	8	or and]		
空余寸泉夫髮兒 3	(フリガ		William Co.			79	100000		ļ	× 8	8	の扶養親	20	(フリ		810.51		(8	3)		2000	区分	92			末横の扶養親
是 3	個人番	5.					(70)		ř			我親族	3	8	名 番号				(7	4)	-	3550		族の傷。		mano residente de la Sel
100	(フリカ	22		15.15.50	ttertore resc	80		od taken to ode to	ı	x 6	9		0	(フリ	22,270			(8	4)		en and su co	X	(02)	9!	9)	
4	氏名	i							Š	8	9)		4	氏	名							区分	93			
_ 231	個人番	号			I		71			l.	. 1000	Я		個人	番号				7							
未成年者	外国	死亡	災害	Z	本人	が除	害者	寡	ひとり親	勤労学生		/		_	中途	就・	退職		36	3	受 給	者	生	年	月日	
_		藏	者	欄	別	1	の他	婦		-		/	就順	or a	職	年	月	70			元号			年	月	Ħ
<u>6</u>		53		47	49		48	<u>50</u>	<u>(51)</u>	52			<u>56</u>) (57)		58	3					1			
支	個人都法人	号又	.11																							
払	住所(又は)							- 0																		
者																										
	氏名又	は名	称	317			i i												As -	(電)		, ,				
年美未施	臣 又	上所(見		1															退」	厳した	そのもと 年月	日	普		青	条
中末 調整を	5 氏	名又	は名利	ř.		_													年)	1	Ħ	6	(7	条 8 麻
205 40	20	26	与等	の金額	領	H		徴1	又した	額		控	除し		会保護	食料の:	金額	災害者	に保る	6徽収额	手の金	·額	収		者	348

公的年金等支払報告書(個人明細書)

基本様式

						(4	VALUE AN	postoga w				_				-2007	VICTOR (0.115-02-	I S		
		公的)年金等	争支払幸	设告書	(個人別	明	細書)				3	**1	M	80	※整	理番号	*		
		※区	分										個	人番号				3)		
払を受け	ナス老	住	所																	
	7 2 11	(フ)	ガナ)				2) ,,,,,,			生年	明光	ì	大			和		成	令	
		氏	名							月日				年		1)	月			E
		区分		*		支		払	金	額		源		泉	黴	ζ	収	税	9	復
得税法第	第203条	の3第	1号・第4	号適用分			-	8	千		円					(1	i) ⁺			Þ
得税法?	第203条	の3第	2号•第5	号適用分			-	9								(12	2)			
得税法第	第203条	の3第	3号·第6	号適用分			-	10								(1:	3)			
所得税	法第20	3条の	3第7号適	1月分			-	16			31,00					(17	7)			
本		63		人	原来控除	対象配偶者の有	90 M	控除対	象扶養親	族の数	16歳末 満の扶		胸	管者の	数		非居住者		ten me d	and an index
字 別 官害者	その他障害者		ひとり親	赛婦	一舟	老人	8	特定	老人	その他	養親族 の数	1	特另	n]	その作	也	である 親族の数	任美	保険	斗の額
28	27)		<u>31</u>	30	18	19		21 ^	22 ^	20 ^	26 ^	25	d	24 ^	23	, A	,		6	P
		795777	控除対象	2配偶者					控除対	対象扶養親族)	16歳	未満の扶養	親族		
サナ)	DOMESTIC AND A	(3.)			偶者の合計所	得円	(フリガナ-)		38	APRODUSED PERSON	区分	4	(フリガナ)	2.22	301.2	(40)	534.541.55	District S	区分
名	1 1	1 3	60	1 ()	42	7 8万円 20	1	氏名			1 1	43	1	氏名				1 4	1 (45
斯号 ((32)			8万円 29)	個人番号		33		1	+	個人番号			41)	b)		11
(14) (i) X, XXX,				(フリガナ) 氏名		(39)		(44)	1	(プJガナ) 氏名		-	(41)			46
				·額)X, X) 税区分)	(X, XXX		1	_	111	1 1 200 1		44	2			1 1		A 1		40
38 (开控 除	刘察阳	200 W	N - N -		1 1	+	個人番号	1101	34	11			個人番号			3	D)		
		-	法人	、番号	4				5				-							
支	公 者		所	在 地																
			名	称											話号					

YYYY/MM/DD hh:mm:ss

[XXXXXXXXXXXX.TIF]

- [宛名番号]XXXXXXXXXXX [KID01]<mark>XXXXXXXXXXXX</mark> [漢字氏名]NNNNN[カナ氏名<mark>]</mark>XXXXXXXXXX<mark></mark>[

今和	06	在分页)所 得 税 及 復興特別所得	U O	申告書	整理番号				F A 2	2 3 0 4	,
TOTH	00	十カい	/ 復興特別所得	非税 マブ	THE		保険料等の	新 *百	士+/ /只是	食料等の計	うち年末	田連女会へ
						1314		恒规	又拉林	円	ノラ牛木品	再業寺と
						社省会						
						保業						
)社会保険料控除						
住 所						101400	新生命保	RA #1		円		
屋号	£				- 0	生	Personal Company of the Company of t					
7リ ガナ						命	旧生命保	険料				
Д Т	9					保険	新個人年金份	保険料				
						料	旧個人年金係	R 険料				
						控除		manan na				
○ 所得の内	訳(所得	昇税及び復興	特別所得税の	源泉徴収税額)		100000	介護医療保	陝 料		円		
所得の種類	種目	給与などの	支払者の「名称」 号又は所在地」等	収入金額	源泉微収税額	地料	地震保障	倹 料		п		
	- 2001 1 200	及り広人香	5人は川仕地」等			羅保控	旧長期損害係	保険料				
							1,4112			ma all the a		
						本人はするは	東 1百	+ 70 75 88	ひとり親	_ 年調以外	大 版書	著 特別
		1			1	(®~	② 日 死別 日 名	未帰還		中 専修学	校等	[40.48)
							推損控除に関する 損害の原因			1 1842	期(4 A)Mdr ~	2葉 82 た /-
							海音い原因	押制	1年月1	- 調香り	受けた資産の	州里規など
			多 海阜洲	」 収税額の合計額	ň .	ŋ					7129 4 45 -	
			S MOK BU	10-17-18年マンロロ1第5	7.	損害	金額	円 保験金な イ イ オ さ	どで れる 類	円差った	引揮失額の 5災害関連 出の金額	
	-		所得に関す			0 7	寄附金控除に関す	る事項(
所得の種類	収	人金額	必要経	費等円	差引金額	寄附	対先の	-		寄附金		
			P)		3	名	称等			p) P) 30		
						特份	% 適用					
1						条	文 等					
○ 配偶者*	や親族に名	.関する事項	(20~23,34	39、44)		統柄	生年月	В	障害者	国外居住	住宅 住 !	民税 そ
	-14			- A III A		配偶者	明·大		順り特権	國外在測	特側 同一	別庭
							昭·平 明·大			Acido	Ca Ga	Pilite
1							昭·平·令 明·大		10 TO 10	11:00	特卿 (16)	Ways [
5. V							昭·平·令 ·	·	應)特博		特個 (16)	別居
							明·大 昭·平·令 •		精神	無訓	特僧 (16)	別准
							明·大 昭·平·令	·	海 特牌	手調	特億 (16)	別度
○ 事業専行	産者に関	する事項(.59)									
事業専行	産者の氏	.名	個	人番号	1	続柄	main 1	日	送事月数・	程度·仕事の内	容事從者緣	合与(控除)
0							明·大 昭·平 •	9				
							明·大 昭·平	76				
○ 住民税	・事業税	に関する事	項		×		V	7.	17		- W-	
住 非上場村		非居住者	配当割額	株式等譲渡	給与、公的年金 所得に係る住民程		都道府県、市区町村 への寄附	共同募:		都道府県		区町村
民少額配	当等	の特例	控除額	所得割額控除額	特別徵収	分で納付	(特例控除対象)	その他	の奇術	条例指定寄	Phi 柔例	指定寄附
税	7.49.6	10			()	0			100 A 10	W 1 AF 1		
退職所得のある	出調者・親族	の氏名	但	人番号	~ 7·	統柄	生年月日 明大	退職	所得を除く所	得金額 障害	者その他	察婦・ひと
					THE ACT OF ACCUSE		昭·平 · ·	i i		() 有	1 理整	事婦以
_		得など番号	所全	en en	損益通算の第	等例適用 新	前の 得		H	前年中の開(廃)業	台・廃止 月日	
**************************************		をし引いた リ控除額			事業用資産の	譲渡損失	など		- 8	他都道府県の	事務所等	0
不動産剤			f	主	国外	所得税で打	空除対象配偶者 氏 した専従者名		給与		一連番号	
不動産所 青色申 上記の配偶者	・親族・事	to . 14 pr 12	- 19						1		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
来 不動産所 青色 申 上記の配偶者 のうち別居の	・親族・事	名・住所名	Į,			* C C						
不動産用 青色 申 上記の配偶者 のうち別居の	・親族・事	名・住所名		質理		466	区分分	Lance of the land				
来 不動産所 青色 申 上記の配偶者 のうち別居の	・親族・事	名・住所名						₹ 	署名・電	話番号		31

令和8年度の自主申告書は、令和7年度の 様式から大幅な改定を予定しているため、 イメージがまだありません。

(総務省様式に準じた形式の申告書を作成 する想定です。)

令和7年度のイメージを掲載しても参考と ならないため、掲載をしていません。

9

ダミー給報とは、自主申告書の用紙に源泉 徴収票を貼り付け、その源泉徴収票の記載 項目をパンチします。

令和8年度の自主申告書は、令和7年度の 様式から大幅な改定を予定しているため、 イメージがまだありません。

(総務省様式に準じた形式の申告書を作成 する想定です。)

令和7年度のイメージを掲載しても参考と ならないため、掲載をしていません。